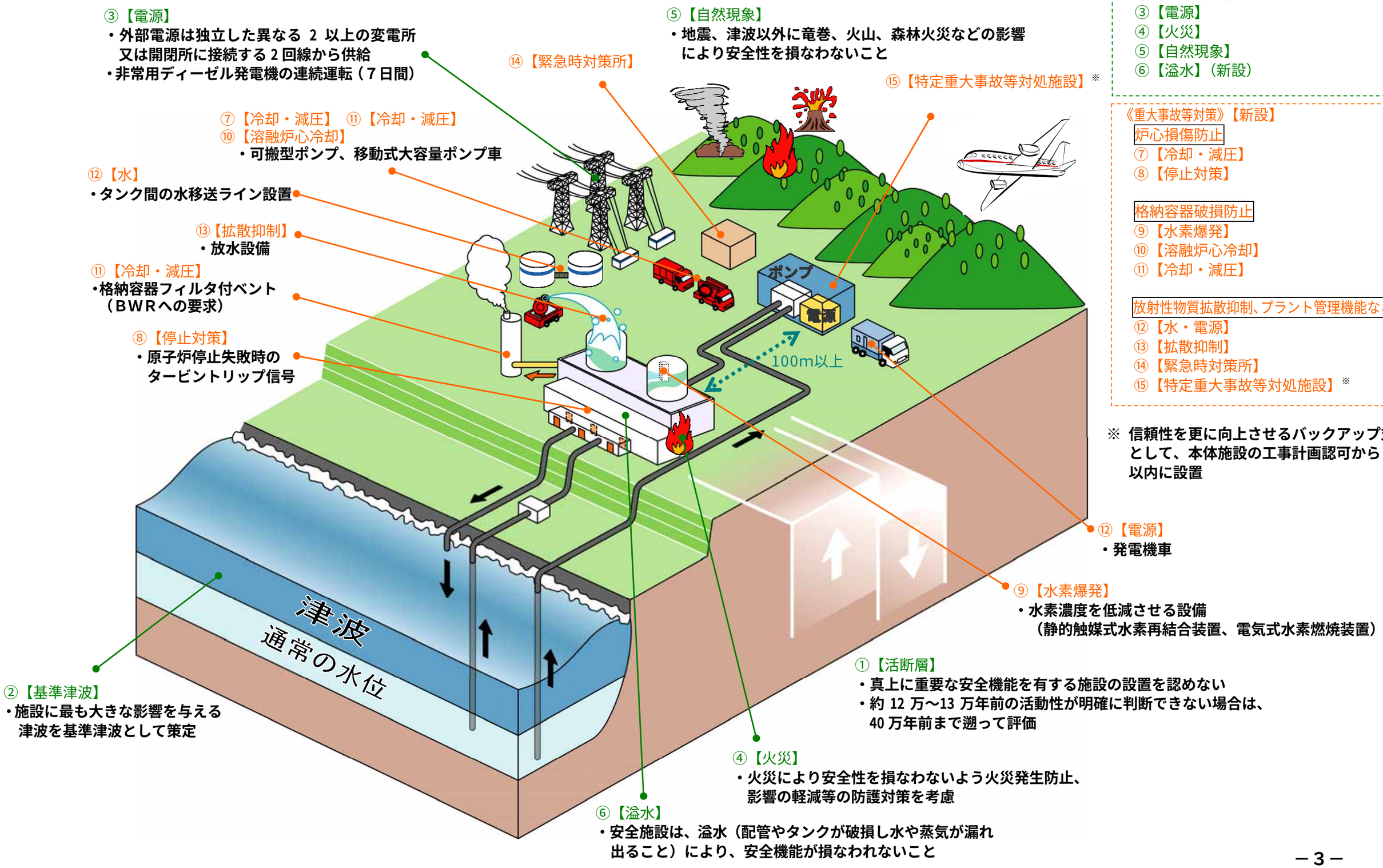
# 新しい規制基準で求められた主な対策（イメージ）




《設計基準の見直し》【強化】
①【活断層】
②【基準津波】
③【電源】
④【火災】
⑤【自然現象】
⑥【溢水】（新設）

《重大事故等対策》【新設】

炉心損傷防止
⑦【冷却・減圧】
⑧【停止対策】

格納容器破損防止
⑨【水素爆発】
⑩【溶融炉心冷却】
⑪【冷却・減圧】

放射性物質拡散抑制、プラント管理機能など
⑫【水・電源】
⑬【拡散抑制】
⑭【緊急時対策所】
⑮【特定重大事故等対処施設】※

※ 信頼性を更に向上させるバックアップ対策として、本体施設の工事計画認可から５年以内に設置